



(前年同月比：%)		2024年							2025年							通期
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	上期	1月	2月	3月	4月	5月	6月	下期	
既存店	売上高	101.6	109.3	101.9	100.8			103.5								103.5
	客数	101.8	105.8	102.0	100.0			102.4								102.4
	客単価	99.8	103.3	99.9	100.7			101.0								101.0
全店	売上高	106.0	116.0	109.1	108.8			110.0								110.0
	新規出店数	5	1	3	3			12								12
	閉店店舗数	0	0	0	0			0								0
	全店舗数	323	324	327	330			330								330

概況コメント

(環境) 当月は記録的な高気温となりました。月平均気温が10月として観測史上最も高くなりました。雨天日が多くなり、局地的な大雨となる地域もありました。休日(日曜)が前年と比較して1日少なかったことが、既存店売上高を1.4ポイント押し下げました。

(商品) 向かい風の外部環境の中、生鮮食品や惣菜がけん引して健闘しました。月末に5日間開催したポイントアップイベントの「感謝祭」がお客様のご来店を喚起しました。

食品は、グロスアリーにおいてカレールウが伸長しました。デイリーは、アイスクリームや洋生菓子が好調となりました。

フレッシュは、青果はバナナなどの果物、精肉はプルコギなどの味付け肉、惣菜はカツ重などの丼物が高い成長率を記録しました。

非食品は、生活はマスクの需要が減少した一方、殺虫剤や衣料用洗剤が好調でした。ハードは暖房器具など季節商品が苦戦しました。

(店舗) ・10月度の新規出店：3店 スーパーセンター：野々市店(石川県)、塩釜店(宮城県)、smart：糸島荻浦店(福岡県)

・10月度の閉店：0店 ・改装リニューアルオープン：6店

※ 売上高の前年同月比はPOSデータに基づいた速報値であり、決算数値と異なる可能性があります。

※ 概況コメント欄の天候は、当社店舗が多く所在する福岡県を中心に記載しております。

※ 「グロスアリー」は菓子類などの加工食品、「デイリー」は卵や乳製品などの日配品、「フレッシュ」は生鮮四品(青果・精肉・鮮魚・惣菜)、「生活」は日用消耗品や家庭用品、「ハード」は家電製品などの耐久性商品、「アパレル」は衣料品を示しております。